

## 日本宝くじ協会助成事業により 胃部X線検診車を導入

地域・企業健診センター 健診運営課 課長 高橋 幸太郎

2026年2月24日、地域・企業健診センターは、一般財団法人日本宝くじ協会の「令和7年度公益法人助成事業(社会貢献広報事業)」により、胃部X線検診車を導入しました。

新たに導入した検診車は「誰一人取り残さない胃がん検診」を目指し、高齢者、障害のある方、外国人の方にも配慮した設計となっており、「声」だけではなく「モニター表示」で検査のご案内する「e-検査ナビ」を搭載し、外国語対応や手話も含めたご案内が可能になりました。

利用者様が受診しやすい環境を整えることで、今後も胃がん検診の受診率向上と、胃がんによる死亡率低減に寄与してまいります。



胃部X線検査  
新車両導入

e-検査ナビから  
多様なご案内を  
表示できます

## MRIで守る女性の未来 ～内診不要、仰向けになっているだけの 優しい子宮・卵巣(骨盤)MRI検査～

聖隷健康サポートセンターShizuoka 放射線課 前田 多映

2026年5月、聖隷健康サポートセンターShizuokaではMRI装置を更新しました。これにより、従来の頭部や頸椎・腰椎などのMRI検査がより高画質で行えるだけでなく、新たな健診メニューとして6月から「子宮・卵巣(骨盤)MRI検査」を開始しました。

器具を用いる内診の苦痛がなく、20分ほど仰向けになっているだけで終了するのが大きな特徴です。磁気を利用するため被ばくの心配もありません。子宮筋腫や卵巣嚢腫などの疾

患を早期にチェックすることが可能です。

なお、本検査は子宮頸がん検査(細胞診)に代わるものではないため、従来の検診と併用しての受診をお勧めいたします。MRI検査による、より安心で質の高い画像診断をぜひご利用ください。

**子宮卵巣(骨盤)MRI検査 料金 22,000円(税込)**



# 第4期特定保健指導 『2cm 2kg減』を目指しましょう

運営管理センター 情報システム課 中津川 純子

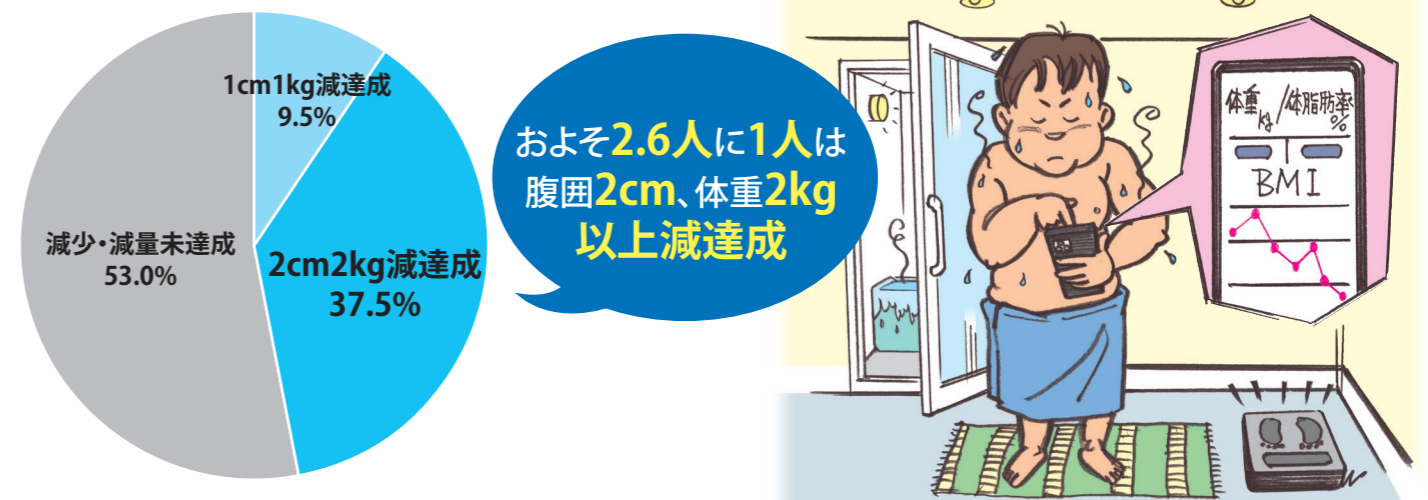
**特定保健指導**とは特定健康診査(特定健診)を受診された方のうち、生活習慣の改善が必要であると判断された方に、専門スタッフが生活習慣を見直すサポートをすることです。  
2024年度から第4期が始まり**腹囲2cm減少かつ体重2kg減量**を達成した方は翌年度の健診結果において改善が認められるというデータがあるため、減少・減量目標の目安となりました。



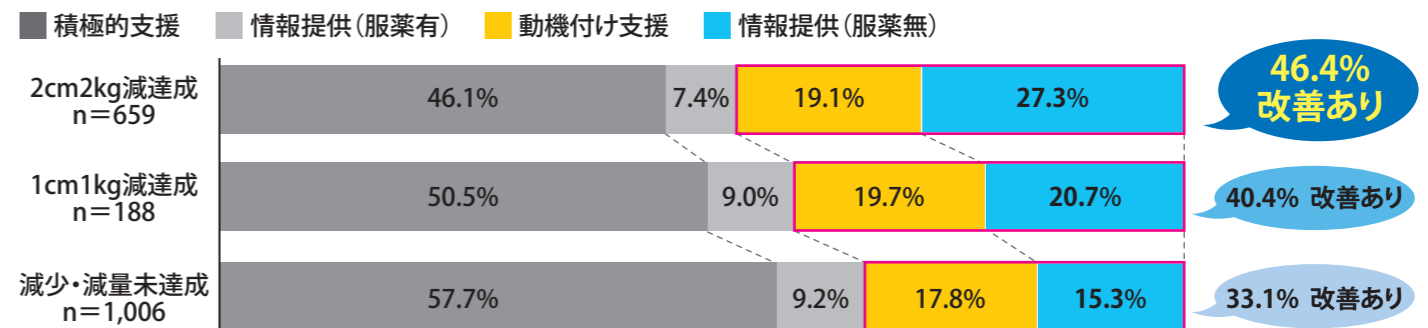
保健事業部では2024年度に特定健診で**積極的支援**となり、初回面接を実施した方は3,909人。その中で最終評価まで支援が終了した方は**2,516人**です。(2026年2月26日時点)

## 2024年度特定保健指導 積極的支援終了者**2,516人**の実績と翌年度の変化

### 腹囲・体重の変化



### 実績別の翌年度特定健診階層化状況



翌年度改善した割合がもっとも高い実績は、「腹囲2cm体重2kg減達成」した方で、50%近く改善しています。特定保健指導の対象となった方は、まずは「2cm2kg減」を目標に支援を最後まで受け、生活習慣病に移行しないこと・自ら健康管理ができるようになることが大切です。